

不適合情報

2019年5月22日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	消防設備の点検時、タービン建屋地下2階中間階ケーブル処理室煙感知器連動防火ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを修理。	2019/05/17	
2	3号機	原子炉補機冷却系熱交換器(C)の点検時、伝熱管1本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	2019/05/17	
3	6号機	協力企業作業員が管理区域からの退域処理を実施せずに退域したことを確認した。作業区域の線量率から、当該作業員の線量評価を実施。当該事象の原因を調査。	2019/05/14	
4	7号機	高圧代替注水ポンプの点検時、点検用特殊工具取り付け部材がポンプに取り付けられないことを確認した。当該事象の原因を調査。	2019/05/13	